

大会における審判資格について

H28年 11月 3日
福岡県ミニバスケットボール連盟
規則審判委員長 篠原正則

平素より、審判技術の普及・審判員数の拡大にご理解とご協力を頂きありがとうございます。
2016年度に日本協会より出された審判ライセンス制度への対応も迅速に対応して頂き、
多くの方が審判資格を取得されました。

日本バスケットボール協会、福岡県協会の方針を基に、福岡県ミニバスケットボール連盟、または、
各地区ミニバスケットボール連盟主管、管轄の大会運営につきまして、以下の基準での審判運営を
行って頂きますようお願い致します。

また、各地区への情報伝達を速やかに行なって頂きますようお願い致します。

各大会における審判資格対応表

審判資格 大会区分	無資格	E級	D級	C級	B級以上
練習ゲーム・カップ戦、等	○	○	○	○	○
各地区連盟主催大会 ※県大会予選を含む	×	○	○	○	○
夏季交歓大会(県大会)	×	×(※1)	○	○	○
秋季選手権大会(県大会)	×	×	×	○	○
選抜大会(県大会)	×	×(※1)	○	○	○

○：審判することができる
×：審判することが出来ない

【補足】

- ・※1. 原則として2017年度より実施とするが、2017年度は移行期間とし、E級でも可とする。
- ・資格はTeamJBAでの登録済みの資格とし、手続き中(未)の状態の資格は認めない。
- ・夏季交歓大会(県大会)、選抜大会(県大会)は帯同審判制となっています。大会の運営に支障を来さないよう各地区で資格取得を促すこと。また、帯同審判員の人選についても、各地区で責任を持って対応すること。

- ・不明点、疑問点は各地区理事長、または、審判長(拡大審判委員)を通して問い合わせのこと。

全ては、「子ども達により良いミニバスケットボール環境を！」「プレイヤーズファースト！」のための取り組みです。

ご理解、ご協力の程、宜しくお願い致します。